

## 令和3年度 事業報告書



NPO 法人

TOKYO NOVYI · ART

## 1 事業の成果

新型コロナウイルス感染者数について徐々に減少傾向が見られ始め、少しずつ経済活動が動き始めた中、2022年2月24日に起こったロシア・プーチン政権によるウクライナ侵攻は世界に衝撃を与えました。いまなお、日々リアルタイムに戦争が続き、戦争の終結は今現在も見えていません。この戦争はコロナ禍の影響に加え、私たちにダブルのダメージを与えています。これまで進めてきた国際交流の主要な柱(海外の演劇フェスティバルを通しての国際文化交流)については、ほぼゼロからの再スタートを余儀なくされています。

しかしながらこれらの厳しい状況は、現代社会においては多くの人々が、“生きる喜び”を希求しているという事実を浮き彫りにしていると思います。私たちは、より原点に立ち戻り、よりエネルギーに、人々に“生きる喜び”を与えていこうと思います。

2. 事業の実施に関する事項 (特定非営利活動に関わる事業)  
<演劇の公演事業(定款5条-1)>

観劇者様の感想を抜粋掲載します。

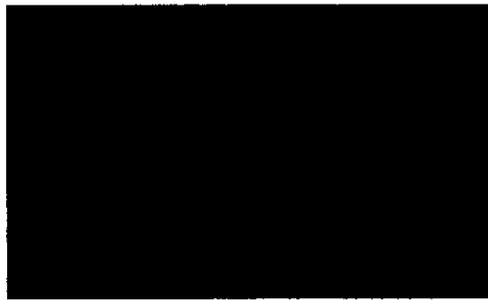
## 令和3年12月 能楽堂「検察官」公演での感想(抜粋)

「丁重なる解説付きのご返信をありがとうございます。このようなお話を聞くとますます応援したくなります。先ほどお伝えしましたが、今回の舞台がとても良かったことや、サポーター制度がなくなり何らかの形でお役に立てないかと思っていたところに、今回の公演で寄付申込のチラシをいただきましたご縁から、家族を代表し、私が先ほど寄付申込書を劇団公式メールアドレスに送付しました。少しばかり(5万円)ですが、ご指定の三井住友銀行口座にお振込みもいたしました。公式メールアドレス宛に送ったので、ご確認頂けますと幸いです● 来年12月に再度「検察官」公演を行うのですね■ これからも応援しております●」

## 「Tokyo Novyi · Art のゴーゴリ『検察官』@梅若能楽学院会館、面白かった!

やはり舞台はいい。能楽堂でやるロシアの喜劇は刺激的。ひとりひとりの役者さんが、すぐそこにいる巷の人のようであり、時にいびつで過剰であり。ひとびとの主観と主観の間を、誤解と笑いと風刺でつながっていくような、連歌を見ているようなあつという間の時間。ゴーゴリの壮絶な人生、脚本を燃やしたり、海外への逃亡を繰り返したり、41歳で餓死してしまうなど、、、を知ると、彼の内面にはどれだけの強い嵐が吹き、火が燃えていたのかと、創造を絶するところがある。

やはり舞台芸術は偉大です。コロナ禍の中で、TV映像だけではなく、こういう肉弾戦のような舞台を、人々は渴望しているような気がします。ぜひみなさんも、近場の劇場に足を運びましょう(軽井沢は劇場ないです・・・汗 東京うらやましー)」



#### 令和4年4~5月 オンライン「検察官」公演での感想（抜粋）

「こんにちは！ 『検察官』 今回の配信は、先日の舞台とは演出も異なり、なるほど、という作品となっていました。生配信であるのに、編集映像のようであったのが驚きでした。カメラワークや切り替えなど、担当される方の技術が、作品の仕上げに生かされますね。欲を言えば、ピントがもっと即座にくるといいなあ、と思ったところがありました。また、舞台の明度と配信の画質は、引き合いなところなのでしょうか。舞台が暗めな分、配信画質が、少し荒いものになったのかと思って観ていましたが、そこはわざとな、昔の映画風な演出かとも思いました。星の王子さまもまた、舞台があるのですね。家に居ながら、くつろいで観れる舞台は、生は、もちろん良いですが、でも、配信で観るのも、ありなんだな、との初ネット観覧でした。ではまた次回を楽しみにしています♥ 人というもの、に深い、作品を♥ ありがとうございます♥ 良かったです。」

「公演、お疲れさまでした。拝見させていただきました。

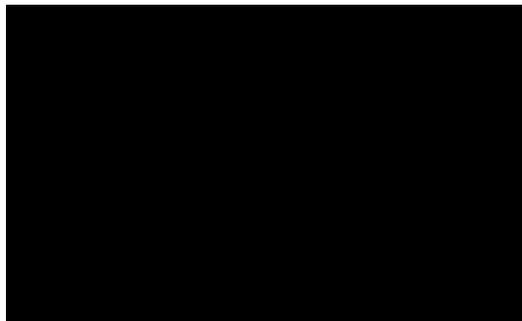
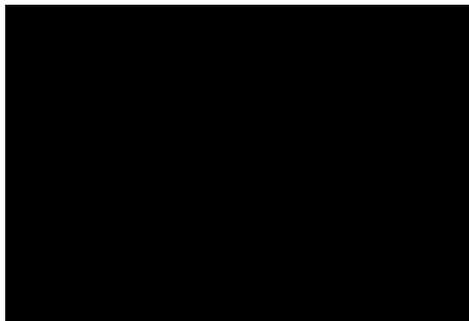
コメディとはいえ、雰囲気のあるオンラインならではの演出で、人間くさい話の展開が不条理さを醸しておもしろかったです。今回は素敵なお芝居をご紹介いただきありがとうございます。今後ますますのご活躍を楽しみにしていま〜す♥

お芝居っていいですね。人に感動を与えるお仕事ですもの。毎回、緊張感の中で頑張られていると思いますが、感動している人達がたくさんおられます♥これからも自信をもって頑張ってくださいね」

「皆さま、大変ありがとうございます！とても、楽しませていただきました。

関西弁での地方感、土着性は、下手をすると、表面的なコミカルさに陥る可能性もある演出なのでしょうが、全くそれを感じませんでした。役者さん達の発する言葉、演技が表面的な方言や言い回しの域を完全に凌駕し、それぞれの役者さんたちの個性、言い換えれば、それぞれの役者さんが、精神の奥底で対峙されている内面性と深く結びつき、また、その個々が、全体としてのチームワークの良さ、長年培われることによる絆によるアンサンブルにより絶対的な説得力を有する舞台を創られていると感じました。

素晴らしいことだとおもいます。ありがとうございます。」

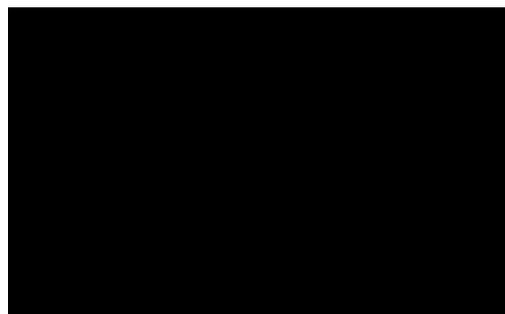
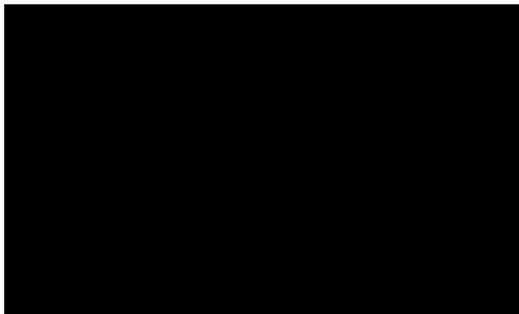


#### 令和4年6月 能楽堂「星の王子さま」公演での感想（抜粋）

「能楽堂での「星の王子さま」\_本当に素晴らしい企画ですね。能楽堂は、異なる世界に住む者が訪れ出会い別れる特別な空間。砂漠に不時着した飛行士の元に星の王子さまが「橋掛り」から現れた…その瞬間、「星の王子さま」はアメリカで書かれた時から、いつか能楽堂で演じられるべき運命の元に生まれたのでは…と、余りにも見事な符合に、静かだがとても深い衝撃を覚えました。完璧に、納得の演出。[REDACTED]に、拍手でした。」

「楽しい時をありがとうございました。面白い演出を出演者も楽しんでいらっしやる感じが伝わってきました。思いがけない戦争など、日常がどんどん悩ましくなっていますので、王子様と一緒に考える時間は貴重でした。改めて御礼申し上げます。」

「完成度の高い舞台でした。言葉のわからないひと、例えば外国人が観ても、というよりわからない人のほうがより伝わるのではないかと思いました。またの機会を楽しみにしております。」

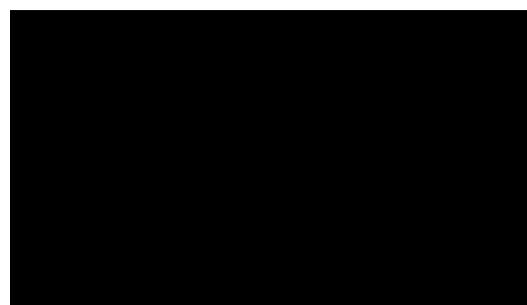
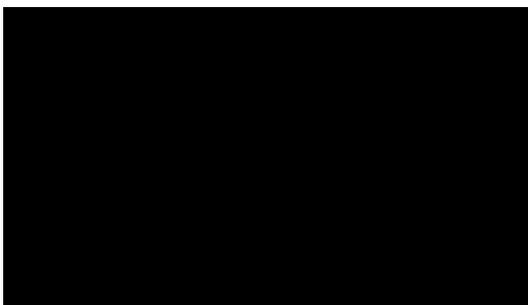


## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【15,361】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者数	受益対象者 範囲・人数	事業費 (千円)
演劇の公演事業 (定款5条-1)	<古典作品の素晴らしさを広めるための公演活動> <b>能楽堂公演 ゴーゴリ作「検察官」</b> ロシア文化フェスティバル「2021」公式プログラム参加作品  ロシア演劇の古典の代表作であり、汚職やワイロ政治を徹底的に批判した喜劇「検察官」を、関西弁などを駆使しながら上演。	令和3年 12月 4日～5日 (2公演)	梅若能楽学院会館 (東京都中野区)	29名	一般人 275人	6,748 (千円)
	<古典作品の素晴らしさを広めるための公演活動> <b>オンライン公演「検察官」</b>  12月に初演された舞台を、あたかもサイレント映画のような表現を通してグロテスクさを強調、より鮮明な映像作品として練り直しオンラインで公開。	令和4年 4月24日、 ～ 5月8日 (2公演)	TOKYO NOVVI・ART (東京都世田谷区)	27名	一般人 96人	
	<古典作品の素晴らしさを広めるための公演活動> <b>能楽堂公演 サンテグジュペリ作「星の王子さま」</b> (再演)	令和4年 6月11日 (1公演)	梅若能楽学院会館 (東京都中野区)	27名	一般人 138人	
	<古典作品の素晴らしさを広めるための公演活動> <b>夏休み特別企画 映像配信「銀河鉄道の夜」</b>  翌8月には能楽堂公演「星の王子さま」映像を配信。	令和4年 7月 16～31日	国内	2名	一般人	

## &lt;演劇芸術に関わる人材育成支援事業 (定款5条-2)&gt;



9期を受講された方の感想を抜粋掲載します。

## &lt;対面クラス&gt;

「本場ロシアの先生から、現代西洋演技術の基礎である本物のスタニスラフスキーシステムについて学びたかったので受講しました。二年目でしたが、今年は勇気を持って重要な役をやらせていただいたことで、メソッドの理解度が深まった気がします。また頭で理解することと、実践することには、大きな違いがあることを体感しました。これまで40年近く子ども番組作りに真剣に取り組んできましたが、目標を見失いかけていた時、XXXXXXXXXXに会えて、俳優が芸術家だと信じられるようになりました。若い役者さんや、長年の自分の演技に自信がなくなった役者、役者をやってみたい人。演技を指導する立場の人たち。そして演じることで自分を知りたい人にお薦めしたいです(女性 60代 演出家)

「大学の講義でスタニスラフスキーシステムについて知り、調べていたらアカデミーのことを知りました。真実感覚とはどのようなものなのか分からなくて、知りたいと思い受講しました。またお芝居の経験がなく、何もかもはじめてで、どのように作品ができていくのかを知りたいと思いました。アカデミーに来る前は演じるためのシステムだと思っていたのですが、作品を書くときにも絶対にスタニスラフスキーシステムは助けしてくれると思いました。なので、書いていっし

やる方や書きたいと思っている方にもお勧めしたいです (女性 20代 学生 作家志望)

「日本で本場のスタニスラフスキーシステムを学べる唯一のところだと思ったので受講しました。実際に受講して、今のやり方が如何に嘘、型でやっていたかが分かりました。戯曲の分析と、提案された状況をいかに真実持って信じられるかという点が難しかったですが、物事に取り組む際の少し前のめり過ぎる感じは緩和されたかな?とは思いますが。役者問わず、スタニスラフスキーシステムを学びたいと思っているひとにお勧めします (20代 男性 声優)」

「アカデミーを受講して、日々同じ事の繰り返しが人生だと理解していましたが、日々変化する流れの中で、自分自身に本気で挑戦していくものだと気付きました。アカデミーのプログラムを小学生の教育プログラムに入れて欲しい…。自分自身を見失っている人があまりに多く、全ての人に対応しようと思えます (女性 40代 教育関係)」

「メソッド演技を習うにつれ、ちゃんと大元のスタニスラフスキーシステムを学びたくなったので受講しました。アカデミーでは毎回、本当に魂が震えるほどの感動や気づき、癒し、喜びがありました。本番では、一生涯を生きたくらいの貴重な学びがあったし、また、現人生でやれなかったことを追体験することが出来たので、悔いがなく生ききったという感じもあります。とても感謝しています。以前は自分の喜びや満足、癒しのために、演劇をしていたかと思いますが、これからは、本当に誰かのために演劇をやりたいという気持ちに変わりました。そのために私はどうやったらいいのか?ということ意識して、来期も学び続けたいです (女性 俳優)」

### <オンライン通常クラス>

「仕事や家庭の都合で対面受講が難しかったのですが、オンラインによって時間的、地理的な負担が軽減されたので受講しました (動画で補講できたのはとても助かりました)。初めはスタニスラフスキーシステムの用語など分析的な知識や、声優の仕事現場でスタンプに陥らない演技力を得たいと思っていましたが、上記を一番の目的にするとおかしな方向にいくぞ、と気づき笑、最終的には、より良い生き方を学べる場所だと思えました。上手くやろう、よく見られよう、という自意識との関いが難しかったのですが、求めていた演劇的テクニックは、相手を理解したいという思いと自分を深く理解したいという欲求へと変化していきました (男性 40代 声優)」

「私は遠方住んでおまして、アカデミーを受講させて頂く事がなかなか出来なかったのですが、この度本当にラッキーなことにオンラインでも受講させて頂けると知り、すぐに申し込みさせて頂きました。日々の生活に追われて、心を込めて言葉を発する感覚が薄れていくのをかんじ、アカデミーを受講することを通して、何としても一度立ち止まり、丁寧に暮らす事で、大切な人たちをより幸せにする方法を知り得たかったです。実際に受講してみて、時間の感覚がかわりました。抽象的になりますが、受講前よりも明らかに幸せです。生きる意味を探している方にお勧めします。(女性 30代)」

「アカデミーで新たに zoom で受講できるクラスが始まると知り、この形だったら、自分の今の状況下でも継続して集中的に学ぶことが可能だと思いました。実際に始めてみると、想像していたよりもずっと、実践的に参加させてもらう割合が高かったので、理論的な形式だけではわかりづらかったであろうことを、たくさん学ぶことができたと思います。興味深かったのは、オンラインであっても、XXXXXXXXXXの考えや、対面リハーサルの中で起きていること等が、高い確率でこちらへ届いてくるように感じられたことです。オンラインでしか知らない方々と、リハーサルまでを重ねていくプロセスは、最初はなんだか不思議に感じて、難しいようにも思いましたが、お互いを感じ始めたりシーンが明確になると、難しさは少しずつ消えていったように感じます。様々な訓練を重ねているうちに、日常において身のまわりの世界との関わり・受け取り方が、ずっと細やかに、クリアーに、広くなりました。常に自分をクレンジして、演劇という芸術に貢献していける人間になりたいと思います (女性 40代)」

(事業費の総費用【15,361】千円)

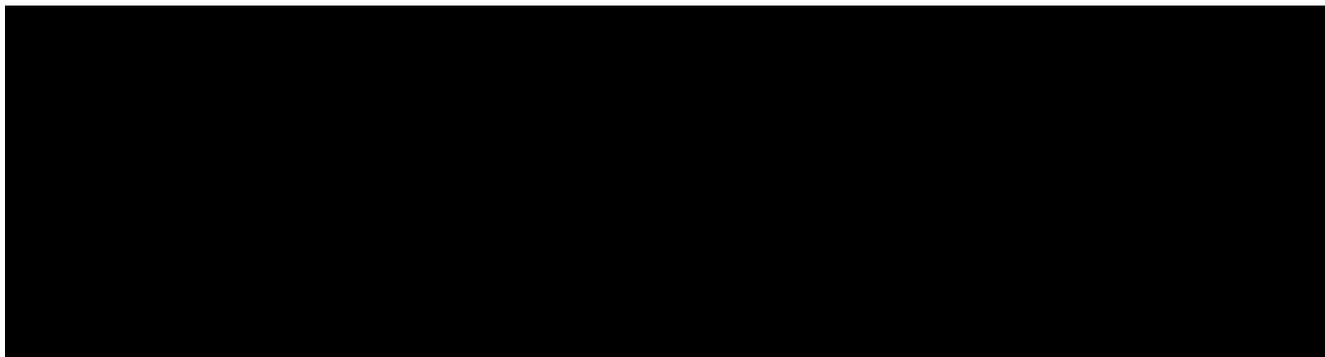
定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者数	受益対象者 範囲・人数	事業費 (千円)
演劇芸術に関わる人材育成支援事業 (定款5条-2)	【演劇芸術に関わる教育機関の運営】 「東京インターナショナル・スタニスラフスキー・アカデミー」  日本で唯一、ロシアの一流演劇大学と同じ水準でスタニスラフスキー・システムを学ぶことができる、本格的なアカデミーを開校。本場ロシアの演劇学科3年間で学ぶ『役作り』の全工程を、10ヶ月間に凝縮して修得する。 (当期は、第9期生) オンライン授業を併用し、受講者の学習の充実を図る。	令和3年 10月11日 ～ 令和4年 7月5日 (10ヶ月間)	TOKYO NOVVI・ART (東京都世田谷区)	8人	一般人 38人  【内訳】 対面クラス、 21名 オンライン 通常クラス 5名 聴講クラス 12名	8,560 (千円)

<演劇芸術に関わる人材育成支援事業（定款 5 条-2）

TOKYO NOVYI・ART 主催 第 1 回「国際オンライン・シンポジウム」

〔日時〕 12/18(土) 11:00～15:00（出入り自由）

〔テーマ〕 オンライン公演・講演の有益性と今後の可能性！



（事業費の総費用【 15,361】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者数	受益対象者 範囲・人数	事業費 (千円)
演劇芸術を通しての国際文化交流事業 (定款 5 条-4)	<p><b>第 1 回「国際オンライン・シンポジウム」</b> ～オンライン公演・講演の有益性と今後の可能性！～</p> <p>■■■■ (宗教哲学)、■■■■ (作家)、 ■■■■ (映画監督)、およびロシア側より、■■■■ ■■■■ (哲学) 他、全 5 名が参加。</p> <p>京都、湯河原、そしてウラジオストック、モスクワ間を繋いで Zoom シンポジウムを開催。</p>	令和 3 年 12 月 18 日	TOKYO NOVYI・ART (東京都世田谷区)	28 名	一般人 不特定多数	52 (千円)

## 令和3年度 活動計算書（その他事業がない場合）

NPO法人 TOKYO NOVVI・ART

（単位：円）

科	目	金額	小計・合計
<b>【A】</b>	<b>経常収益</b>		
1	受取会費		55,000
	正会員受取会費	55,000	
	賛助会員受取会費	0	
2	受取寄附金		1,909,145
	受取寄附金	1,909,145	
	施設等受入評価益	0	
3	受取助成金等		6,784,000
	受取助成金（受取公共団体助成金）	6,784,000	
4	事業収益		16,360,549
	公演事業収益	4,343,515	
	人材育成支援事業収益	12,017,034	
	国際文化交流事業収益	0	
5	その他の収益		1,780,078
	受取利息	78	
	雑収益（給付金含む）	1,780,000	
<b>経常収益計</b>			<b>26,888,772</b>
<b>【B】</b>	<b>経常費用</b>		
1	事業費		
	（1）人件費		0
	給料手当	0	
	役員報酬	0	
	退職給付費用	0	
	福利厚生費	0	
	（2）その他経費		15,361,582
	福利厚生費	0	
	会議費	465,688	
	旅費交通費	237,425	
	通信運搬費	272,271	
	消耗品費	647,065	
	印刷製本費	138,501	
	賃借料	1,050,000	
	渉外慶弔費	182,728	
	支払手数料	0	
	支払報酬	12,236,959	
	車両関係費	0	
	広告宣伝費	130,945	
	保健料	0	
	雑費	0	
<b>事業費計</b>			<b>15,361,582</b>

活動計算書

<b>2 管理費</b>		
(1) 人件費		1,259,904
役員報酬	0	
給料手当	1,080,000	
退職給付費用	0	
福利厚生費	179,904	
(2) その他経費		7,910,088
福利厚生費	106,934	
会議費	28,599	
旅費交通費	1,786,480	
通信運搬費	178,580	
消耗品費	141,861	
印刷製本費	53,249	
賃借料	267,688	
渉外慶弔費	54,090	
諸会費	63,000	
支払報酬	304,837	
広告宣伝費	0	
水道光熱費	617,962	
地代家賃	3,168,000	
保健料	40,200	
減価償却費	423,120	
租税公課	389,200	
支払手数料	97,830	
長期前払費用	180,437	
支払利息	8,021	
<b>管理費計</b>		<b>9,169,992</b>
<b>経常費用計</b>		<b>24,531,574</b>
<b>当期経常増減額【A】－【B】・・・①</b>		<b>2,357,198</b>
<b>【C】経常外収益</b>		
固定資産売却益	0	
過年度損益修正益	0	
<b>経常外収益計</b>		<b>0</b>
<b>【D】経常外費用</b>		
固定資産売却損	0	
過年度損益修正損	0	
<b>経常外費用計</b>		<b>0</b>
<b>当期経常外増減額【C】－【D】・・・②</b>		<b>0</b>
<b>税引前当期正味財産増減額①+②・・・③</b>		<b>2,357,198</b>
法人税、住民税及び事業税・・・④		70,000
前期繰越正味財産額・・・⑤		4,009,524
<b>次期繰越正味財産額③－④+⑤</b>		<b>6,296,722</b>

## 令和3年度 貸借対照表

NPO法人 TOKYO NOVIYI - ART

(単位:円)

科目	金額	小計・合計
<b>【A】 資産の部</b>		
<b>1 流動資産</b>		
現金預金	12,294,104	13,404,436
未収金	421,081	
前払金	55,000	
棚卸資産	0	
立替金	407,051	
仮払金	0	
前払費用	227,200	
預け金	0	
<b>流動資産合計・・・①</b>		
<b>2 固定資産</b>		
<b>(1) 有形固定資産</b>		<b>308,720</b>
什器備品	308,720	
<b>(2) 無形固定資産</b>		<b>0</b>
	0	
<b>(3) 投資その他の資産</b>		<b>7,902,668</b>
差入保証金	5,156,990	
長期前払費用	90,589	
出資金	21,421	
長期滞留債権	2,633,668	
<b>固定資産合計・・・②</b>		<b>8,211,388</b>
<b>【A】 資産合計 ①+②</b>		<b>21,615,824</b>
<b>【B-1】 負債の部</b>		
<b>1 流動負債</b>		
未払金	5,390,899	9,174,102
前受金	30,000	
預り金	937,114	
短期借入金	2,358,089	
借受金	0	
未払消費税等	388,000	
未払法人税等	70,000	
<b>流動負債合計・・・③</b>		
<b>2 固定負債</b>		
長期借入金	6,145,000	6,145,000
<b>固定負債合計・・・④</b>		<b>6,145,000</b>
<b>負債合計 ③+④</b>		<b>15,319,102</b>
<b>【B-2】 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産額		4,009,524
当期正味財産増減額		2,287,198
<b>正味財産合計</b>		<b>6,296,722</b>
<b>【B】 負債及び正味財産合計 【B-1】 + 【B-2】</b>		<b>21,615,824</b>

## 令和3年度 計算書類の注記

NPO法人 TOKYO NOVIYI - ART

## 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によつてい

## (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 建物(建物附属設備は除く)平成10年3月31日以前に取得したもの…旧定率法

平成10年4月1日から平成19年3月31日までに取得したもの…旧定額法

平成19年4月1日以降に取得したもの…定額法

建物以外 平成19年3月31日以前に取得したもの…旧定率法

平成19年4月1日以降に取得したもの…定率法

平成28年4月1日以降の建物附属設備、構築物の取得…定額法

無形固定資産 定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によつております。

## (2) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によつています。

## (3) 消費税等の会計処理

税込方式によつています。

## 2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	公演事業	人材育成事業	国際文化交流事業	地域文化支援事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費						55,000	55,000
2. 受取寄附金						1,909,145	1,909,145
3. 受取助成金等	6,784,000				6,784,000		6,784,000
4. 事業収益	4,343,515	12,017,034			16,360,549		16,360,549
5. その他収益					0	1,780,078	1,780,078
経常収益計	11,127,515	12,017,034	0	0	23,144,549	3,744,223	26,888,772
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当						1,080,000	1,080,000
役員報酬						0	0
退職給付費用						0	0
福利厚生費						179,904	179,904
人件費計	0	0	0	0	0	1,259,904	1,259,904
(2) その他経費							
福利厚生費					0	106,934	106,934
会議費	121,467	344,221			465,688	28,599	494,287
旅費交通費	11,883	225,542			237,425	1,786,480	2,023,905
通信費	217,676	54,475		120	272,271	178,580	450,851
消耗品費	350,170	294,965		1,930	647,065	141,861	788,926
印刷費	128,936	9,565			138,501	53,249	191,750
賃借料	1,050,000				1,050,000	267,688	1,317,688
交際費	128,960	48,087		5,681	182,728	54,090	236,818
諸会費					0	63,000	63,000
支払報酬	4,625,676	7,566,735		44,548	12,236,959	304,837	12,541,796
広告宣伝費	113,960	16,985			130,945		130,945
水道光熱費					0	617,962	617,962
地代家賃					0	3,168,000	3,168,000
保険料					0	40,200	40,200
減価償却費					0	423,120	423,120
租税公課					0	389,200	389,200
支払手数料					0	97,830	97,830
長期前払費用償却					0	180,437	180,437
支払利息					0	8,021	8,021
					0	0	0
その他経費計	6,748,728	8,560,575	52,279	0	15,361,582	7,910,088	23,271,670
経常費用計	6,748,728	8,560,575	52,279	0	15,361,582	9,169,992	24,531,574
当期経常増減額	4,378,787	3,456,459	▲ 52,279	0	7,782,967	▲ 5,425,769	2,357,198

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
無し		

4. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。  
当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように用途が特定されています。  
したがって用途が制約されていない正味財産は 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
無し					
合計					

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品		435,840		435,840	△ 127,120	308,720
無形固定資産						
無し						
投資その他の資産						
差入保証金（敷金）	5,011,990	145,000		5,156,990		5,156,990
長期前払費用	271,026		180,437	90,589		90,589
出資金	20,500	921		21,421		21,421
長期滞留債権	3,325,668		692,000	2,633,668		2,633,668
合計	8,629,184	581,761	872,437	8,338,508	△ 127,120	8,211,388

6. 借入金の内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	9,841,222	2,580,000	10,063,133	2,358,089
長期借入金		6,145,000		6,145,000
合計	9,841,222	8,725,000	10,063,133	8,503,089

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
給料手当	1,080,000	1,080,000	
活動計算書計	1,080,000	1,080,000	
(貸借対照表)			
未払金	5,390,899	1,171,876	
短期借入金	2,358,089	2,358,089	
長期借入金	6,145,000	5,145,000	
貸借対照表計	13,893,988	8,674,965	

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法  
実費計上のため按分しておりません。
- ・ 「その他の事業」に係る資産の状況  
特になし

## 令和3年度 財産目録

NPO法人 TOKYO NOVYI・ART

(単位:円)

科 目	金 額	小 計	合 計
<b>【A】 資 産 の 部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金預金		12,294,104	13,404,436
小口現金	29,731		
三井住友銀行 下北沢支店1	258,765		
三井住友銀行 下北沢支店2	5,096,260		
三井住友銀行 下北沢支店3	4,141		
三井住友銀行 下北沢支店4	1,883,672		
三井住友銀行 下北沢支店5	3,393,251		
三菱UFJ銀行 下北沢支店	9,360		
楽天銀行 第一営業支店	235,722		
ゆうちょ銀行	474,408		
定期積金	908,794		
未収金		421,081	
団費、公演事業等	421,081		
前払金		55,000	
仮払経費として	55,000		
立替金		407,051	
講師経費	407,051		
前払費用		227,200	
一括償却資産	227,200		
<b>流動資産合計・・・①</b>			<b>13,404,436</b>
<b>2 固定資産</b>			
(1) 有形固定資産		308,720	308,720
什器備品	パソコン1台	308,720	
(2) 無形固定資産		0	0
(3) 投資その他の資産			7,902,668
差入保証金		5,156,990	
(尙)マツヤ不動産等	倉庫、稽古場	5,156,990	
長期前払費用		90,589	
(尙)マツヤ不動産	更新料	90,589	
出資金		21,421	
組合出資金		21,421	
長期滞留債権		2,633,668	
団員		2,633,668	
<b>固定資産合計・・・②</b>			<b>8,211,388</b>
<b>【A】 資 産 合 計 ①+②</b>			<b>21,615,824</b>
<b>【B-1】 負 債 の 部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金		5,390,899	9,174,102
団員ほか	5,390,899		
前受金		30,000	
受講料の誤入金	30,000		
預り金		937,114	
源泉徴収税	937,114		
短期借入金		2,358,089	
他	運転資金	2,358,089	
未払消費税等		388,000	
当期確定消費税	388,000		
未払法人税等		70,000	
当期確定法人住民税	70,000		
<b>流動負債合計・・・③</b>			<b>9,174,102</b>
<b>2 固定負債</b>			
長期借入金		5,000,000	5,000,000
他	稽古場保証金、運転資金等	5,000,000	
<b>固定負債合計・・・④</b>			<b>5,000,000</b>
<b>【B-1】 負 債 合 計 ③+④</b>			<b>14,174,102</b>
<b>【B-2】 正 味 財 産 合 計 【A】 - 【B-1】</b>			<b>7,441,722</b>

## 令和3年度 年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

NPO法人 TOKYO NOVVI・ART

**1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)**

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)
- 各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

**2 役員一覧**

No.	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	理事・監事	カガキ ヒロシ	令和3年8月1日 ～ 令和4年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		岡崎 弘司		
2	理事・監事	イノカ ヨコ	令和3年8月1日 ～ 令和4年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		大坂 陽子		
3	理事・監事	カキタ ユウコ	令和3年8月1日 ～ 令和4年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		川北 裕子		
4	理事・監事	スズキ タケヒロ	令和3年8月1日 ～ 令和3年10月27日	年 月 日 ～ 年 月 日
		鈴木 雄大		
5	理事・監事	ナカムラ ケイコ	令和3年8月1日 ～ 令和4年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		中村 恵子		
6	理事・監事	ムラカミ ケンゴ	令和3年8月1日 ～ 令和4年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		村上 賢悟		
7	理事・監事	モリタ アキコ	令和3年8月1日 ～ 令和4年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		森田 明子		
8	理事・監事	ヤマキ ケイイチロウ	令和3年8月1日 ～ 令和4年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		八巻 圭一朗		
9	理事・監事	ウノ カズオ	令和3年8月1日 ～ 令和4年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		鵜野 和夫		
10	理事・監事		年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

NPO法人 TOKYO NOVYI・ART

	氏 名	
1	安部 健	
2	岡崎 朋代	
3	小倉 崇昭	
4	上條 弘靖 (芸名；上世 博及)	
5	後藤 博文	
6	蒲原 崇 (芸名；天満谷 龍生)	
7	中澤 佳子 (芸名；中澤 由佳)	
8	今泉 玲子 (芸名；名児耶 玲子)	
9	八巻 圭一朗	
10	山田 高康	
11		
12		